

2019年度 沖縄県公文書館

「世界のウチナーンチュの日」関連企画

上映会
2

移民は生きる

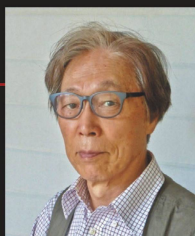
入場
無料

沖縄移民が初めてハワイに到着したのは1900年1月8日。

県系移民2世の比嘉太郎トーマスは、それから65年間のウチナーンチュの歳月を描いたドキュメンタリー映画を制作しました。

米軍の通訳兵として沖縄戦で多くの住民の命を救い、戦後も沖縄の復興に尽力した比嘉の人物像と激動の人生に迫ります。

講演



「沖縄系ハワインチュ二世——いちやりばちよおでえ魂!」^{マブイ}

講師：下嶋哲朗 ノンフィクション作家

1941年長野県上田市生まれ。児童向けノンフィクション、絵本などを書く。1994年『アメリカ国家反逆罪』で講談社ノンフィクション賞受賞。1985年集英社プレイボーイ・ドキュメントファイル大賞特別優秀作品賞受賞、1988年朝日ジャーナル大賞入選。琉球新報で「新・太郎物語 嵐は強い樹を育てる」を連載中。

上映



『ハワイに生きる 沖縄移民65年の足跡』

Life in Hawaii - Okinawans 65 year Documentary

監督：比嘉太郎トーマス 1969年 [83分] カラー / 有声

■ところ 沖縄県公文書館講堂（南風原町字新川 148 - 3）

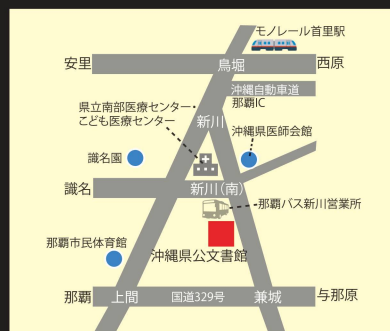
■とき 10月19日 土 午後2時～5時
(開場1時30分)

要電話予約 定員80人(定員に達し次第締め切ります)

申込み、問合せ

098-888-3877 (普及広報)

■主催 沖縄県公文書館指定管理者(公財)沖縄県文化振興会



那覇バス 1~5番、14~16番「新川営業所」下車徒歩3分
東陽バス 191番「県立医療センター前」下車徒歩15分
高速バス 111,117番「県立医療センター前」下車徒歩10分
※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

県民カレッジ連携講座

